

【B.LEAGUE 2026-2027 シーズン開幕直前！】

今シーズンのスローガンは「INNOVATE」に決定しました。「全員で新たな変化を受け入れ、ともに進化させていくシーズンにしていこう」という意味が込められています。



2025-2026 シーズンは悔しい結果に終わり、宇都宮ブレックスもまさに「変化」が求められるオフを迎え、その言葉どおり、今シーズンはロスターにも大きく手が加えられ、新戦力が続々と加入しています。2026-2027 シーズンは「B リーグプレミアム」として新たなスタートを切り、リーグ全体がこれまで以上に盛り上がりを見せてくれそうです。

惜別、そして新戦力の加入

今シーズンは、チームを長く支えてきたニュービル選手とジェレット選手がブレックスを離れることとなり、ファンとしては寂しさを感じる移籍となりました。それでも、その穴を埋めるべく新戦力が続々と加入し、来シーズンへの期待は高まる一方です。

・荒川 颯 選手 背番号：#24 ポジション：PG / SG 前所属：琉球ゴールデンキングス

・トレイ・ケル III 選手 背番号：#3 前所属：富山グラウジーズ

・市岡 ショーン 選手 背番号：#32 前所属：滋賀レイクス(2010 年に前身・栃木ブレックスでプロキャリアをスタートしており、15 年ぶりの古巣復帰)

・オーティス・フレイジャー III 選手 背番号：#23 前所属：エリツァール・ネタニヤ(イスラエル)

いずれも若く、これからの活躍が楽しみな選手ばかり。新しいユニフォーム姿がアリーナで躍動する日が待ち遠しい限りです。

群雄割拠の B.LEAGUE、今季も目が離せない

今シーズンは各チームで多くの選手が移籍し、リーグの勢力図が大きく塗り替わりました。中でも注目したいのが、群馬クレインサンダーズ、茨城ロボッツ、そしてニュービル選手が新天地に選んだアルティーマ千葉です。群馬には昨シーズン長崎ヴェルカの初優勝に貢献したスタンリー・ジョンソン選手、茨城には琉球ゴールデンキングスから移籍のヴィック・ロー選手、三遠ネオフェニックスから移籍の日本代表・吉井裕鷹選手が加わり、各チームの戦力強化が目立ちます。

昨シーズン以上に熾烈な戦いが予想される 2026-2027 シーズン。連覇を目指す宇都宮ブレックス、そして巻き返しを図る各チームの動向から、今シーズンも目が離せません。社内でも一丸となって、ブレックスを応援してまいります！

開幕戦は 9 月 26 日(土)15:05、日環アリーナ栃木で横浜ビー・コルセアーズを迎えて行われます。社内でも一丸となって、ブレックスを応援してまいります！

